

よく考え すぐ実行し 常に最善をつくす

奥州市立東水沢中学校通信

NO.24

令和5年1月31日(火)発行

東風

まなびフェスト・学校評価アンケートの結果について

アンケートへのご協力ありがとうございました。全体としては肯定的な評価（平均達成率 80%）をいただいておりますが、「テスト前のノーメディア取組（62%）」、「読書への意欲（60%）」などの項目は低い結果となっていました。また、「学校では、楽しくわかりやすい授業実践に努めている（76%）」「学校では、読書週間の向上を図っている」「学校では、いじめ等、様々な問題の未然防止、早期発見に努めている（78%）」の項目は目標値 80%よりも低くなっていますので、改善に向けた取組を進めて参ります。

また、記述部分において、生徒の成長と学校の向上につながるご意見をいただきましたので、以下に紹介しながら、取組を記載させていただきます。（裏面）

○そう思う5点、まあまあ思う4点、あまりそう思わない2点、思わない1点に換算して計算してあります。

○3. 5ポイントが70%、4ポイントが80%の達成状況になります。

まなびフェスト		R2	R3	R4	学校評価		R2	R3	R4
確かな学力	1 お子さんは、学校で授業に意欲をもって取り組んでいる。	76	76	78	確かな学力	1 学校では、授業で基礎・基本の定着が図られるような取り組みが行われている。	80	78	80
	2 お子さんは家庭学習の習慣が身に付いていて、学校から出された家庭学習課題（宿題等）に取り組んでいる。	76	74	78		2 学校では、楽しくわかりやすく授業の実践に努めている。	78	74	76
	3 家庭では、勉強のために、TVなどを見ない時間を設けている。（例：ノーメディアウィーク）	66	64	62		3 学校では、生徒の悩みや相談に応じている。	78	76	80
	4 家庭では、お子さんの学習用具の忘れ物をなくすように気を配っている。	76	76	74		4 学校では、保護者の悩みや相談に応じている。	78	76	80
	5 家庭では、お子さんのテスト勉強や家庭学習の取組に向けて、励まし・声かけをしている。	86	86	88		5 学校では、将来の進路や職業などについて、指導を行っている。	76	72	82
	6 家庭では、夢や目標について親子で話し合っている。	82	78	80	6 学校では、生徒に目標を持たせ、目標に向かって努力する心を育てている。	78	78	80	
強い意志	7 お子さんは、人としてのマナーを向上できるように取り組んでいる。（挨拶、思いやりの心、言葉遣い等）	82	80	82	強い意志	7 学校では、生徒が生き生きとして過ごしている。	80	78	80
	8 お子さんは、家庭内で手伝いなどの役割をもち、行いを通して心が育っている。	70	72	74		8 学校では、情報端末機器の使い方や薬物乱用防止など規範意識の向上に努めている。	82	86	84
	9 家庭では、授業参観やPTA活動、諸行事、学級懇談会に参加し、生徒の様子を見るように努めている。	78	78	82		9 生徒会・委員会活動・復興教育・ボランティア活動等は生徒の成長に役立っている。	86	84	86
	10 家庭では、ゲームやスマホなどにはフィルタリングと家庭内のルールを取り決めている。	78	76	76		10 学校では、思いやりを持ち、自他を大切にすること、社会のマナーやルールを教え、守る態度を育てようと努めている。	82	82	82
美しい心	11 お子さんは自己を見つめたり、感性豊かな心を養うなど、心の成長をしている。	80	78	78	美しい心	11 学校では、読書習慣の向上を図っている。	78	76	78
	12 お子さんは読書への意欲を高めている。	62	64	60		12 学校では、部活動や合同トレーニングに積極的に取り組ませ、生徒の心身の成長に努めている。	82	82	84
	13 家庭ではお子さんが読書へ親しむように心掛けている。	62	62	58		13 学校では、学校だより等の通信を発行し、学校情報の発信に努めている。	84	84	86
	14 家庭では、地域や家庭での率先した挨拶を行うように声かけをしている。	84	82	82		14 先生と生徒・保護者との信頼関係ができています。	76	76	78
	15 お子さんは、学校生活の中で、人との関わりの大切さや、協力する心を高めている。	84	82	84		15 PTA活動は活発に行われている。	70	64	66
	16 お子さんは、仲間を大切に、「いじめ」のない学校生活を送っている。	88	90	90		16 学校では、いじめ等、様々な問題の未然防止、早期発見に努めている。	78	76	78
たくましい体	17 お子さんは部活動、生徒会活動に積極的に取り組み、心身の成長をしている。	86	86	88	学校経営				
	18 お子さんは、「早寝、早起き、朝ごはん」を基盤とした健康的な生活を送っている。	72	76	76					
	19 お子さんは、健康・安全について意識し、実践するよう努めている。	82	82	82					
	20 家庭では、部活動・合同トレーニングを頑張るお子さんへの声かけをしている。	88	86	86					

1 生活面

外靴の学校指定について

→ 学校指定の外靴には夜間でも認知されやすい反射板が使われており、安全面に配慮されています。登下校だけでなく体育の授業でも使用することから、運動にも適しているものを採用しています。あわせて、雨天時には長靴を使用する、寒い時は防寒着を着用するなど、天候に応じて判断する力も必要です。ご家庭での声がけをお願いします。

2 学習面

(1) 学習の補充指導について

→ 授業の進度に余裕がある場合は、授業中にテスト対策の時間を設定する場合があります。普段から授業後や昼休み時間などに、教室や職員室で教科担任に質問している生徒がいます。質問には随時対応していますので、ご家庭でも声がけをお願いします。

(2) コロナ禍での補充指導について

→ 新型コロナウイルス感染症に限らず、平常時から欠席した生徒が登校した際にはプリント等を渡しながら要点を説明したり、復習の時間に個別指導をしたりするように心がけています。しかし、今年度2学期末までの間にコロナ関係により登校できない日があった生徒は全校生徒の半数に及んでおり、学習面の回復措置が十分ではなかったことは否めません。可能な限り個別に対応したり、復習の時間や学習会を設定したりしながら回復措置を講じて参ります。ICTを活用した自宅等での学習の在り方についても検討しているところです。

3 部活動

部活動の活動時間・取組内容について

→ 「奥州市における部活動の在り方に関する方針」の中で、部活動休養日及び活動時間の基準について、「週当たり2日以上（平日1日以上、週末1日以上）の休養日を設ける。1日の活動時間は、長くとも平日では2時間程度、学校休養日は3時間程度とする。」「部活動を補完する活動（父母会・スポーツ少年団等）が行われる場合は、部活動と合わせて基準（休養日・活動時間）を越えない活動とし、原則20時を越える活動は行わないものとする。」とあることから、部によっては保護者会練習に時間を使いたいと考え、部活動の時間に活動していない場合があります。

限られた時間の中ですが、生涯を通じてスポーツや芸術文化に親しむ基礎となるような活動を目指して、工夫していきたいと考えています。

指導者については、将来の地域以降に向け、課題と捉えています。

4 その他

(1) 職場見学・体験学習について

→ 新型コロナウイルス感染症対策により、従来のような体験活動はできませんでしたが、修学旅行や総合的な学習の時間等で、各分野で働いている方の話から学ぶ時間を設定してきました。将来の夢や希望は、生活経験や自分から調べたり家族で語り合ったりすることを繰り返しながら見つかることがあります。学校でも将来について考える時間を大切にしていきます。

(2) 教師の指導の仕方について

→ 理由や経緯を問わず、理不尽な言動、人格を否定するような言動は許されるものではありません。誰にとっても安全で安心できる学校でありたいと考えていますので、疑問に感じるものがあつた際はお知らせ願います。

(3) 給食の提供日数について

→ 給食を毎日いただくことができれば大変ありがたいのですが、奥州市では中学校の給食数は167食と決められています。給食と同様にお弁当を楽しみにしている生徒がたくさんいますので、愛情たっぷりのお弁当の準備をお願いします。

(4) 自家用車での送迎ルールについて

→ 本校の規模を考えれば、送迎時の一方通行や正門前で乗り降りしないことは、安全面で必要なこととしてお願いしています。コロナ対策での参観者の制限も感染拡大を防ぐためにお願いしています。防げる事故やトラブルは防いでいきたいと考えていますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。

これからも、すべての生徒がよりよい学校生活を送ることができるよう努力して参ります。学校生活に関してお気づきの点は遠慮なくお知らせくださるようお願いし、今回の報告とさせていただきます。